

鉄道線路と道路が平面交差する部分のことを「踏切」と言いますが、踏切道改良促進法という法律があり、法律用語としては「踏切道」という表現が使用されています。そして、鉄道に関する技術上の基準を定める省令第39条本文には「鉄道は、道路（略）と平面交差してはならない。」と規定されており、原則として踏切道を新設することはできません。しかし、市内の既存の踏切道は51か所にも上り、そのうち、十分な幅員がなく、車両や歩行者にとって危険であり、緊急車両の通行、消防隊や救急隊などの活動現場までの最短経路に支障がある箇所も見られます。

鉄道事業者は、一般的に鉄道と道路の安全対策として、そもそも踏切道の数を減らし、踏切道の総幅員を減少させたいという意向を持っています。そのため、個別箇所について拡幅等の幅員が増加する方法での安全対策を実施することには消極的で、私が市長に就任した時点でも、本市には具体的に拡幅等の安全対策を実施する方針はありませんでした。

鉄道事業者の立場は理解できますが、行政として、今後も存続させることが明らかな踏切道について拡幅等の安全対策を実施しないことは本末転倒です。私自身が51か所の踏切道を全て視察し調査したところ、ほとんど利用されていない箇所もあることが判明しました。そこで、利用実態のない踏切道等を可能な範囲で廃止する代わりに、必要な箇所については拡幅等の安全対策を実施する方向で鉄道事業者と協議を重ねています。

そして、本市からの要望により、令和7年12月、国土交通省は踏切道改良促進法に基づき、改良すべき踏切道としてまず二上駅西側の踏切（関屋第5号踏切）を指定し、改良に向けて国からの財政支援を受けられることが決まりました。本市としては、引き続き早期の事業の実施を目指していきます。



香芝市長
三橋 和史

市長の動きは
市HPや
公式YouTube
などで公開しています

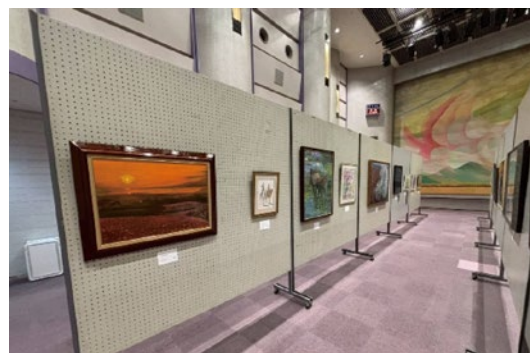


ひと・まち・かしば



入賞者一覧（敬称略）

	絵画	書芸	写真
市展賞	橋本 節子	島田 知江	木森 義修
市長賞	吉田 睦恵	谷崎 美穂	吉田 英隆
市議会議長賞	高島 智昭	菅 香織	竹下 安則
教育長賞	濱井 剛	奥山 こころ	鳥越 静代
商工会会長賞	辻 元	本 彩夏	瀬山 実千代
ルーキー大賞	川口 聖翔	原田 実子	山本 哩駈
ルーキー賞	小椋 ハンナ 凜	中西 暉光	勝間 慎一郎
佳作	羽谷 素子	長谷 彩萌	田中 邦子
	岡矢 梨那	礪山 玲子	野田 勝義
来場者の心を 掴んだで賞	濱井 剛	中西 暉光	竹下 安則



今年は絵画、書芸、写真の3部門合わせて119点の力作が集まり、展示初日には表彰式と講評会が行われました。

各部門で来場者による投票を行う「来場者の心を掴んだで賞」などもあり、にぎわいを見せました。

11/15(土)
～
11/17(月)

香芝市美術展覧会
ふたかみ文化センター・
中央公民館



近鉄大阪線二上駅北側ロータリーにて、二上エキマエマルシェを開催しました。

当日は香芝のグルメやショッピングを楽しむに多くのかたが来場され、大盛況のうちに終わりました。

12/14
(日)

二上エキマエマルシェ
近鉄大阪線二上駅
北側ロータリー



子どもたちが家庭や学校、友人、地域社会との関わりの中で感じている想いなどを綴る「少年の主張」作文コンクール。

応募総数3,188点の中から選ばれた小中学生9名の表彰式と作文の発表会を執り行いました。

11/30
(日)

令和7年度
香芝市青少年健全育成市民集会
ふたかみ文化センター